

楽友三田会合唱団  
Musikfreunde Mita Chor

# 第24回 定期演奏会

2016年11月6日(日)

13:30開場 14:00開演

第一生命ホール

武満 徹 混声合唱のための「うた」シリーズより

『小さな空』『翼』『〇と△の歌』『さくら』

『死んだ男の残したものは(林光編曲・ピアノ伴奏版)』

指揮/池田 龍亮

ピアノ/田中 理恵

J.S. バッハ

「カンタータ第4番」BWV 4

F. メンデルスゾーン

「Lauda Sion」op.73

指揮/山神 健志

独 唱/ソプラノ: 藤崎 美苗

アルト: 谷地 畝 晶子

テノール: 石川 洋人

バス: 藤井 大輔

管弦楽/東京フォルトゥーナ室内管弦楽団

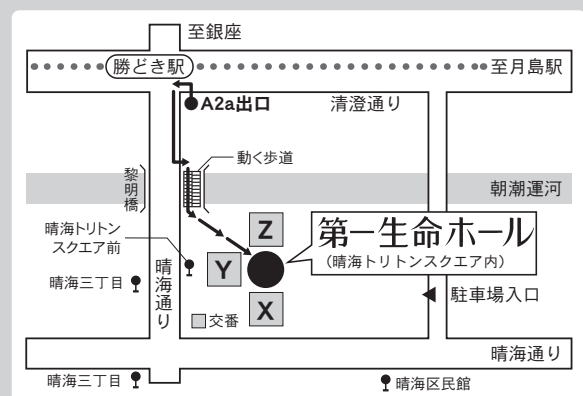
オルガン/大竹 くみ

都営地下鉄 大江戸線「勝どき」駅  
A2a出口 徒歩8分  
(晴海トリトンスクエア4F)

全席自由 1,000円

※未就学児童の入場はご遠慮下さい

■お問い合わせ [mmctckt@gmail.com](mailto:mmctckt@gmail.com)





**山神 健志** Takeshi YAMAGAMI 指揮

1973年生まれ。自由学園最高学部卒業、東京藝術大学卒業後イタリアに留学。帰国後、合唱指揮者として活動を開始。児童合唱から大規模な混声合唱まで多くの合唱団の常任指揮者をつとめるほか、各地で市民参加による公募合唱団を指導。最近では2011年ベートーヴェン「第九」(指揮：ヤクブ・フルジャ)、ドヴォルザーク「スターバト・マーテル」(指揮：広上淳一)、2013年ヴェルディ「レクイエム」(指揮：三ツ橋敬子)、2014年ブラームス「ドイツ・レクイエム」(指揮：広上淳一)、2015年ベートーヴェン「第九」(指揮：チョン・ミン)等の合唱指揮を担当した。その的確な指導は共演した内外の指揮者や合唱団員から信頼されている。また、オーケストラと歌う素晴らしさを子どもから大人まで広く体験してもらおうと精力的に活動し、これまでにジョン・ラター「子どもたちのミサ」(オーケストラ版日本初演)、上田真樹「あらしのよるに」(オーケストラ版委嘱初演)をはじめ、多くのコンサートを企画・指揮している。オーケストラ指揮の分野でも特に宗教音楽での評価が高い。2006年より楽友三田会合唱団を指導・指揮している。



**藤崎 美苗** Minae FUJISAKI ソプラノ

岩手大学教育学部、東京藝術大学音楽学部声楽科卒業、同大学院修士課程修了。第10回友愛ドイツ歌曲コンクール第2位入賞。これまでにJ.S.バッハのカンタータや受難曲をはじめ、ヘンデル「メサイア」、ハイドン「天地創造」、モーツァルト「レクイエム」、メンデルスゾーン「エリア」、ラター「マニフィカト」などの作品をソリストとして演奏している。またバッハ・コレギウム・ジャパンの声楽メンバーとして公演及び録音に参加、「マタイ受難曲」「ミサ曲ロ短調」、メンデルスゾーンプロジェクトでソロを務めた。京葉混声合唱団、TRuMP、ファイルヒェン湘南、アンサンブルマルディ、ミルフィーユ各指揮者。



**谷地 畝 晶子** Shoko YACHIUNE アルト

岩手大学教育学部芸術文化課程音楽コース卒業。東京藝術大学音楽研究科博士後期課程独唱科修了。第16回日仏声楽コンクール第1位。2012年度三菱地所賞受賞。第57回藝大メサイア、第28回台東区第九、第349回藝大合唱定期ベートーヴェン「ミサ・ソレムニス」のアルトソロ、第54回藝大定期オペラ「ファルスタッフ」クイックリー夫人を務める。また、J.S.バッハ「クリスマスオラトリオ」「ロ短調ミサ」「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト、ヴェルディ、ドヴォルザーク、デュルフレ「レクイエム」、メンデルスゾーン「パウロ」「エリア」等においてアルトソリストで出演。岩手大学、岩手県立大学非常勤講師。楽友三田会合唱団の定期演奏会ではバッハ「小ミサ へ長調」(第21回)に出演。



**石川 洋人** Hiroto ISHIKAWA テノール

幼少より静岡児童合唱団に入団。ソリストとして3回のヨーロッパ演奏旅行に参加。国立音楽大学声楽科卒業。スイスパール音楽大学大学院、及びスコラカントルムに留学、ディプロム取得。在学中よりヨーロッパ各地でコンサート、音楽祭に出演。ジュネーブ音楽祭において、ミシェルコルボ指揮、ローザンヌ声楽アンサンブルによるモーツァルト「レクイエム」にソリストとして出演、好評を博す。帰国後、バッハ・コレギウム・ジャパン等に参加。北とびあ国際音楽祭においてラモー「プラテ」に出演、オペラの分野にも活動の場を広げている。NHK名曲リサイタル、同BSクラシック倶楽部出演等、ソリスト及びアンサンブル歌手として、国内外で活躍している。



**藤井 大輔** Daisuke FUJII バス

明治大学商学部、東京藝術大学声楽科卒業。宗教曲を中心に活動しており、バッハ「ミサ曲ロ短調」「マタイ受難曲」「ヨハネ受難曲」、ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「レクイエム」「ミサ曲ハ短調」、ベートーヴェン「第九」、フォーレ「レクイエム」などのソリストを務める。また、バッハ・コレギウム・ジャパンの定期公演、録音、海外ツアーなど国内外の公演にも参加している。慶應義塾志木高校非常勤講師。楽友三田会合唱団の定期演奏会ではバッハ「小ミサ へ長調」(第21回)、フォーレ「レクイエム」(第23回)のソリストを務める。同合唱団ヴォイストレーナー。



**大竹 くみ** Kumi OTAKE オルガン

桐朋学園大学作曲理論学科卒業、同研究科修了。第58回日本音楽コンクール作曲部門第1位。作曲を故三善晃氏に師事。ピアノ、電子オルガン、パイプオルガン奏者としての活動も幅広く、近年はYEC課題曲の委嘱制作、審査、洗足学園現代作曲コンクールの審査、NHK東京児童合唱団「日本の歌50選」の編曲を行なう他、森麻季のCD「アヴェ・マリア」ではオルガン版編曲と演奏をしている。6月に全音より出版された混声アカペラの「聖母マリアのアンティフォナ」は好評発売中である。現在、洗足学園音楽大学講師。楽友三田会合唱団とは昨年の定期演奏会(第23回)のフォーレ「レクイエム」に続いての共演である。



**田中 理恵** Rie TANAKA ピアノ

国立音楽大学附属高等学校を経て国立音楽大学器楽学科ピアノ専攻卒業。第75回読売新人演奏会出演。第17回シヨパン国際ピアノコンクールin ASIA アジア大会銅賞。また、ストラヴィンスキー「火の鳥」ピアノ独奏CDをオクタヴィアレコード(TRITON)からリリース。横浜みなとみらいホール他にてCD発売記念リサイタルを開催。その後ウィーンへ短期留学。数々のマスタークラスに参加し研鑽を積んでいる。登音会(三鷹・武蔵野、八王子マーマーコール指揮)理音会(青山教室、千葉教室にてピアノ指導)主宰。楽友三田会合唱団ピアニスト、男声合唱団「羅漢」ピアニスト。

**東京フォルトゥーナ  
室内管弦楽団** (管弦楽)

2007年より桐朋学園大学、東京藝術大学出身の弦楽器奏者が中心となって結成。弦楽五部とチェンバロによるイタリアンバロックや、弦楽六〜八重奏、室内管弦楽などさまざまな編成で定期演奏会や合唱団と共演。ハーモニーを感じた緻密なアンサンブルに自由で活き活きとした音楽づくりを目指している。楽友三田会合唱団とは2014年第22回定期演奏会から3年連続で管弦楽伴奏を務める。